

		厚生常任委員会	
平成25年12月 6 日受理		請 第 39 号	
件 名	4 ワクチン（水痘、おたふくかぜ、成人用肺炎球菌、B型肝炎）の定期予防接種化に関する意見書の提出を求める請願		
紹 介 議 員	提 出 者 住 所 氏 名		
重 村 栄 浦 田 祐三子 橋 口 海 平			
<p>(要 旨)</p> <p>国に対し、4 ワクチン（水痘、おたふくかぜ、成人用肺炎球菌、B型肝炎）の定期接種化を求める意見書を国に対し提出されるよう請願する。</p> <p>(理 由)</p> <p>平成24年5月に厚生科学審議会感染症分科会でまとめられた「予防接種制度の見直しについて（第二次提言）」において、「医学的・科学的観点からは、7 ワクチン（子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、おたふくかぜ、成人用肺炎球菌、B型肝炎）について、広く接種を促進していくことが望ましい。」とされた。</p> <p>このような中、日本医師会では本年1月に7 ワクチンの定期接種化実現のための署名活動を行い、160万2,711筆もの署名が集められたが、4月に施行された予防接種法の改正では、ワクチン接種緊急促進事業として実施されてきた3 ワクチン（子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌）のみが定期接種化されるにとどまり、残る4 ワクチンについては、法案審議の過程で衆参両院の厚生労働委員会において検討され、平成25年度末までに結論を得る旨を示す附帯決議が採択されている。</p> <p>日本の予防接種体制は、世界標準から大きく遅れ、未だにワクチンで防ぐことのできる病気（VPD）の被害が続いている。VPDから一人でも多くの人を救うためには、4 ワクチンの定期接種化は必要不可欠である。</p> <p>ついては、国に対して4 ワクチン（水痘、おたふくかぜ、成人用肺炎球菌、B型肝炎）の定期接種化を求める意見書を提出されるよう請願する。</p>			